

# 最期まで望む場所で 過ごすために -たてやまつるぎ在宅ネットワークの活動報告-

たてやまつるぎ在宅ネットワークHP <http://www.tateyama-tsurugi-zaitaku.net/>

かみいち総合病院地域医療連携室長兼家庭医療センター長

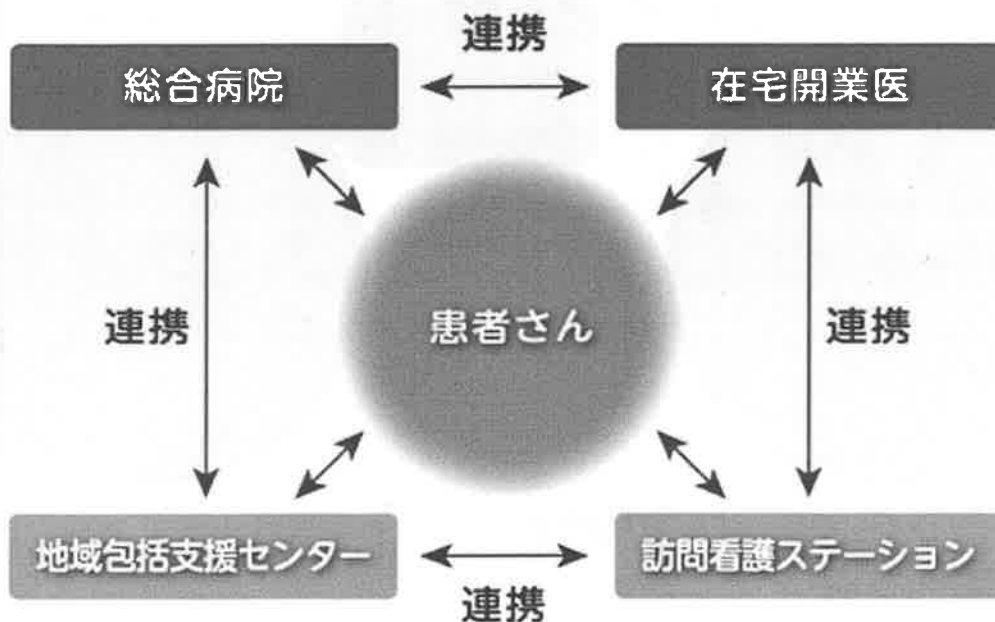
佐藤幸浩

令和元年7月25日 富山県民会館8階バンケットホール

## 連携を密にしたネットワーク

新規に在宅医療を開始する患者さんのために専用のコールセンターを設置。事前に患者さんの医療内容や地域、患者さんのご希望などをお聞きし、十分な検討と同意の上で在宅主治医を決めます。また主治医のほかに副主治医も決め、主治医不在時の対応にも備えます。

総合病院、内科開業医、訪問看護ステーション、介護部門等と緊密に連携し、きめ細かい対応をいたします。



# 主治医、副主治医のグループ

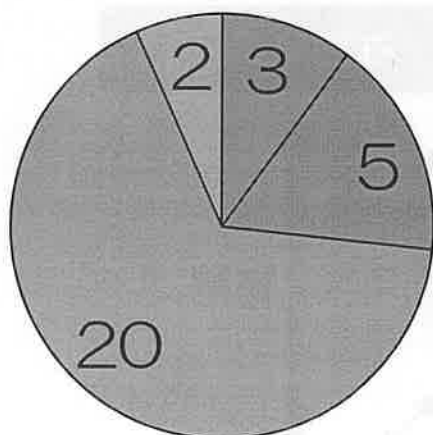
## 主治医 副主治医 副主治医の役割

開業医	開業医	緊急時、不在時の対応
開業医	総合病院	緊急時・看取りの対応、 並診
総合病院	開業医	緊急時・看取りの対応、 並診

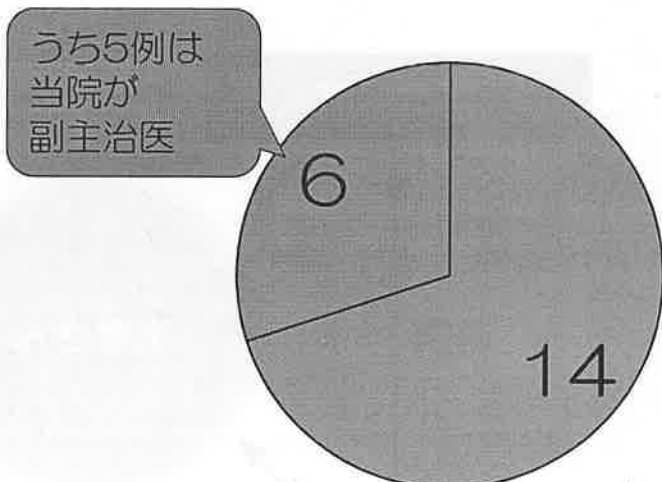
当院と開業医が主治医・副主治医としてかかわった30例

(平成21年4月から令和元年5月まで)

転帰



看取りを行った者



■ 軽快終了 ■ 入院 ■ 看取り ■ 継続中

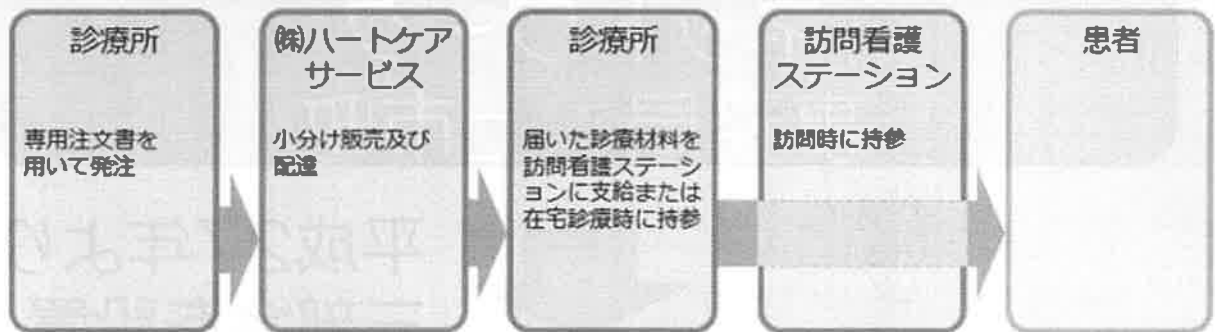
■ 主治医 ■ 副主治医

# ITを使用した情報共有の利用 MeLL+(メルタス)



## 診療材料共同購入システム

### システムの概要



### 文書のダウンロード

内容	PDF	Excel	更新日
全ファイル一括ダウンロード	(PDFファイル/97KB)	(Excelファイル/126KB)	平成24年4月13日
注文書一括ダウンロード	(PDFファイル/64KB)	(Excelファイル/66.5KB)	平成24年4月13日
注文書 1	(PDFファイル/58KB)	(Excelファイル/37KB)	平成24年4月13日
注文書 2	(PDFファイル/50KB)	(Excelファイル/20.5KB)	平成24年4月13日

急性期病院等からの退院患者  
(在宅担当医未定)

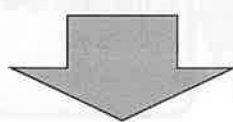


コールセンター：かみいち総合病院



在宅担当医の決定  
開業医または病院  
(主治医、副主治医の決定)

たてやまつるぎ在宅  
ネットワーク  
事務局：上市町



平成27年より  
三部会を設置

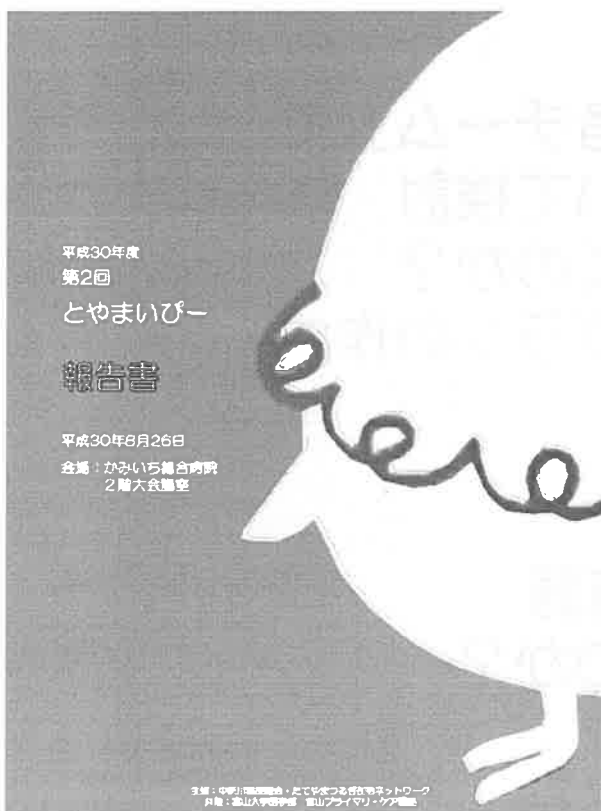
支援体制  
部会  
全体の進捗  
管理

多職種連携  
部会  
多職種研修の  
企画・運営

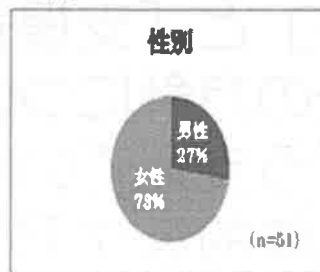
普及啓発  
部会  
住民の認識  
醸成

# 多職種連携部会

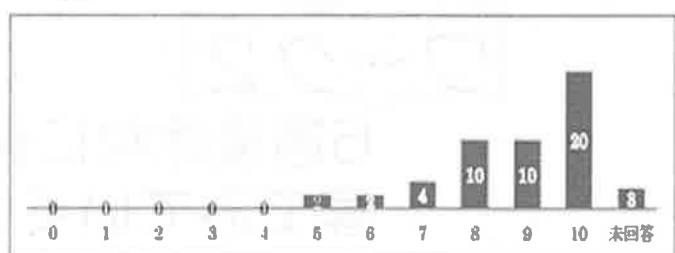
- 多職種連携研修の企画運営
- IPE研修 とやまいびー  
(富山大学総合診療部との共催)
- 見える事例検討会



性別 所属



本日の満足度



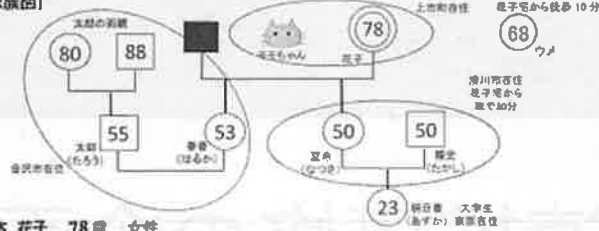
全く満足できなかった ← → 非常に満足できた

## 導入資料

ここは富山県かみい町。自営業かみこの土地は、某名作アニメ映画・某名作漫画の舞台となったことでも有名です。

そんなかみい町の山奥に、あるおがあちゃんが住んでいました。

【鈴木家の家族図】



主人公：鈴木 花子 78歳 女性

米屋家、健康で病気になっただけのことばかりが自慢。70歳の時に、2歳年上の夫が肺癌で死亡し、それから一人暮らしをしてきた。夫は車で30分のところに住んでいて、交通手段がない本人のために、週に2回食品の買い出しに同行していた。ご近所のウメさんは、花子さんより10歳年下で、小ざっぱりから花子のごとを妹のように面倒を見ていた。いまでもちょこちょこ家に遊びに来ている。もともと動物好きで、半ノラ・半飼い猫のモモの世話も日課にしていたが、半年前から徐々に倦怠感が強くなり、モモのご飯の準備も大変になった。

食慾不振、倦怠困憊、体重減少(6kg/半年)を主訴に1か月前に病院を受診した。担当医は、補液と原因精査目的に入院を勧めたが、本人はモモの世話があるからと入院を拒否し、点滴代行機を自宅に持参した。2日後、胸部CTで肝臓に大きな腫瘍が見つかり、胃癌の多発転移(肝臓、右肺、リンパ節)考えられた。予後は3-6か月程度と悪れた。本人、除癌剤に対して、推定予後を含め病状の説明をしたところ、全員落着いて話を受け止めたが、本人は「抗がん剤などの積極的な治療は希望しない、家にいさせてほしい」と話した。外来主治医は在宅での療養環境調整の意味合いも込めて再度入院を勧めたが、モモのモモがいることから、絶対に入院はしない、入院させられたら夜逃げ出しても家に帰ると、断固には全く断じかけた。

民生委員の進三さんは、最近外で見かけることが少なくなった花子さんのことを気にかけている。外来主治医は連携室へ、連携室は包括支援センターへ連絡入れた。包括支援センターは在宅を支えるに当たり、訪問看護ステーション・ヘルパーステーション・診療所・居宅介護支援事業所、ウメさん、進三さんに声をかけ、病院で話し合いの場を持つこととなった。話し合いには、外来主治医・連携室職員も同席した。

現在、2018年8月です。

在宅で花子さんの生活を支えていくにはどうしたらよいか  
今後の方針を決定していきます。

## ワーク1

「本人」と「支援者チーム」で  
今後の方針について検討

- ① どう支えていくのか？
- ② 具体的なケアプランの作成

## ワーク2

6週後徐々に衰弱  
家でみていくのか？  
入院するのか？

# 本日特に学んだこと・印象に残ったことはなんですか？

- ・地域の文化も在宅支援には大きく影響することがわかった。
- ・本人の意向に沿った支援について様々な意見が聞けた。
- ・各職種で話し合うと見えないことが見えてくる。
- ・協働、他職種を理解しながら、連携することの大切さを学んだ。 ・在宅をサポートする手段をたくさん知れました。
- ・独居でも自宅でも最後まで過ごせる！ たくさんの職種 + 地域の人で支えることの重要性

## 普及啓発部会

- ・在宅医療に関する  
住民向け講演会
- ・出前講座
- ・在宅医療に関する  
リーフレットの作製

# 上市ナイトスクール

- 日時 19時から21時まで
- 場所 各地区公民館
- 今年度のテーマは  
「あなたの思いや希望を  
家族や親しい人に伝えていきますか」

## グループワークの導入に 寸劇を取り入れた。

### ちよこさん

1年前に在宅で夫を看取った。自分も家で死にたいと思っている。  
一人娘は結婚し、同じ町に暮らしている。  
現在は夫が飼ってきた犬と暮らしている。

### かずこさん

20年前に夫が急死  
自慢の息子は東大卒。現在は東京で世帯を持っている。  
年に1度だけ帰省する程度。

### みきこさん

夫は健在。いずれは施設に入れたいと思っている。長男夫婦と孫2人と住む。2人の孫が自慢、お受験。自分はピンピンコロリで死ぬと思っている。



あなたが治る見込みのない病気と診断された時、  
またはお自分で判断することができなくなった時、  
あなたが望む医療や過ごし方を考えてみましょう。

- ① 心臓マッサージなどの心肺蘇生 して欲しい して欲しくない わからない
- ② 延命のための人工呼吸器 つけて欲しい つけて欲しくない わからない
- ③ 熱が出る度に抗生物質を使う 使って欲しい 使って欲しくない わからない
- ④ 胃ろうによる栄養注入 して欲しい して欲しくない わからない  
(流動食を腹部から胃に穴を開け、直接通したチューブで送り込むこと)
- ⑤ 鼻からチューブを通した栄養注入 して欲しい して欲しくない わからない
- ⑥ 点滴による水分の補給 2～3回試して欲しい
- 最期までして欲しい
- して欲しくない
- わからない

## 訪問診療 在宅看取りへの取り組み

H21年  
家庭医療センター  
を開設  
H21年・H22年  
度の  
在宅看取り件数は  
0。

H23年  
在宅看取りに  
取り組む  
「グリーンフ  
ケア訪問」  
を開始

H24年  
「在宅看取りのため  
のチェックリスト」  
「終末期の状態につ  
いての説明リーフ  
レット」  
「緊急時の連絡方  
法」  
を用いて医療・患者  
サイドの準備体制を  
整える

グリーンフケア訪問とは、終末期を在宅で過ごした遺族に対し  
て行う「お悔やみ訪問」のことです。

# 「グリーンケア訪問」記録から 参考にした意見

「亡くなったときに先生が来てくれて、  
本当に嬉しかった。」

「町のお医者さんにもお願いしてあったので、  
何があっても大丈夫と安心だった。」

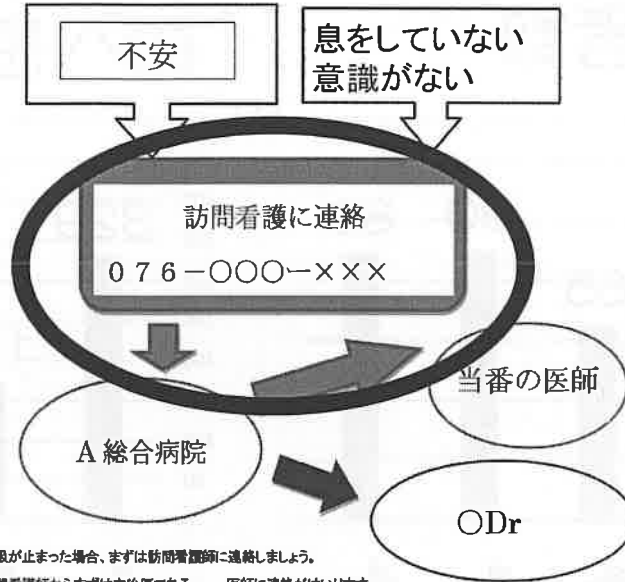
「訪看さんやケアマネさんにしょっちゅう電話  
していたのに、そのときには何も思いつかなか  
った。」

「家で亡くなると警察が入って、  
大変なことになると思っていた。」

## 終末期の状態についての説明

死が近づいているおおよそのサイン	亡くなられたことをあらわす状態				
<table border="1"><thead><tr><th>死亡1週間前くらい</th><th>死亡前48時間以内</th></tr></thead><tbody><tr><td><ul style="list-style-type: none"><li>□ トイレに行けなくなる</li><li>□ 水分が飲めなくなる</li><li>□ 尿量が減ってくる</li><li>□ 発語が減ってくる</li><li>□ 見かけが急激に弱ってくる</li><li>□ 眼の勢いがなくなってくる</li><li>□ おかしなことを言ったり、無意味な行動をとったりする</li></ul></td><td><ul style="list-style-type: none"><li>□ 一日中反応が少なくなってくる</li><li>□ 呼吸が不規則になってくる</li><li>□ ゼロゼロという呼吸になってくる</li><li>□ 手足が冷たくなってくる</li><li>□ 手足の皮膚の色が紫色になってくる</li><li>□ 冷や汗が出現する</li><li>□ 顔の『相』が変わる</li><li>□ 身の置きどころがないかように手足をバタバタさせる。</li></ul></td></tr></tbody></table>	死亡1週間前くらい	死亡前48時間以内	<ul style="list-style-type: none"><li>□ トイレに行けなくなる</li><li>□ 水分が飲めなくなる</li><li>□ 尿量が減ってくる</li><li>□ 発語が減ってくる</li><li>□ 見かけが急激に弱ってくる</li><li>□ 眼の勢いがなくなってくる</li><li>□ おかしなことを言ったり、無意味な行動をとったりする</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>□ 一日中反応が少なくなってくる</li><li>□ 呼吸が不規則になってくる</li><li>□ ゼロゼロという呼吸になってくる</li><li>□ 手足が冷たくなってくる</li><li>□ 手足の皮膚の色が紫色になってくる</li><li>□ 冷や汗が出現する</li><li>□ 顔の『相』が変わる</li><li>□ 身の置きどころがないかように手足をバタバタさせる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>□ 心臓の鼓動音や呼吸の音が聞こえない</li><li>□ 瞳孔が開いたままになっている</li><li>□ 皮膚の色が変わって見える (青白い・ろう人形のよう)</li><li>□ 体温が低い・身体が冷たい</li><li>□ 尿や便が出ている(失禁している)</li><li>□ 目が開いたままになっている・口が開いたままになっている</li></ul>
死亡1週間前くらい	死亡前48時間以内				
<ul style="list-style-type: none"><li>□ トイレに行けなくなる</li><li>□ 水分が飲めなくなる</li><li>□ 尿量が減ってくる</li><li>□ 発語が減ってくる</li><li>□ 見かけが急激に弱ってくる</li><li>□ 眼の勢いがなくなってくる</li><li>□ おかしなことを言ったり、無意味な行動をとったりする</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>□ 一日中反応が少なくなってくる</li><li>□ 呼吸が不規則になってくる</li><li>□ ゼロゼロという呼吸になってくる</li><li>□ 手足が冷たくなってくる</li><li>□ 手足の皮膚の色が紫色になってくる</li><li>□ 冷や汗が出現する</li><li>□ 顔の『相』が変わる</li><li>□ 身の置きどころがないかように手足をバタバタさせる。</li></ul>				

ご家庭で療養中に容態が変わった場合の対応をご説明します。



1. 呼吸が止まった場合、まずは訪問看護師に連絡しましょう。
  2. 訪問看護師からまずは主治医である\_\_\_\_医師に連絡がはります。
  3. 可能なかぎり、\_\_\_\_医師が訪問し、最期の確認をします。
  4. \_\_\_\_医師が不在の場合、当番の医師が訪問し、最期の確認をします。
  5. 医師の訪問が不可能な場合、救急車で病院に搬送してもらい最期の確認をすることになっています。
  6. 真夜中や明け方の場合は、訪問看護師に連絡し、呼吸が止まった時間を知らせてください。そのあとの対応は訪問看護師に相談してください。
  7. 夜中で医師がすぐに訪問できない場合は、そのまま静かに\_\_\_\_さんに付き添ってあげてください。朝、医師に最期の確認をします。
- ※病院への搬送を希望される場合は救急車を要請してください。(病院の救急室には\_\_\_\_さんの状態を伝えてあります。)

# 中新川郡の

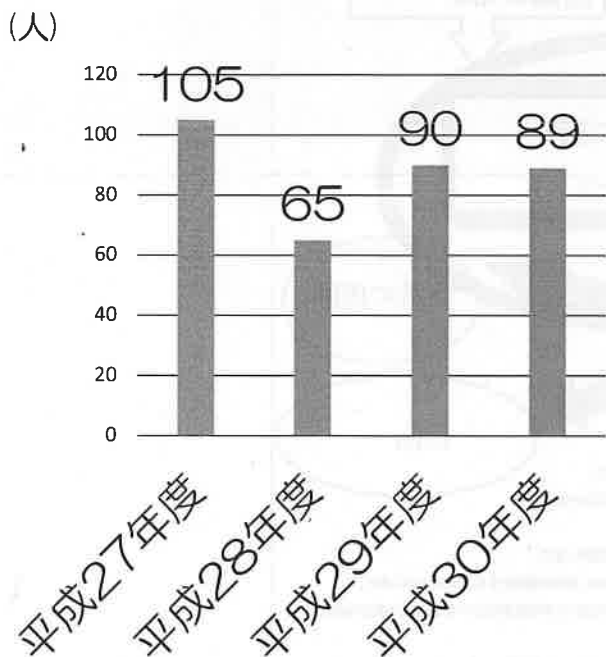
訪問歯科診療

訪問看護

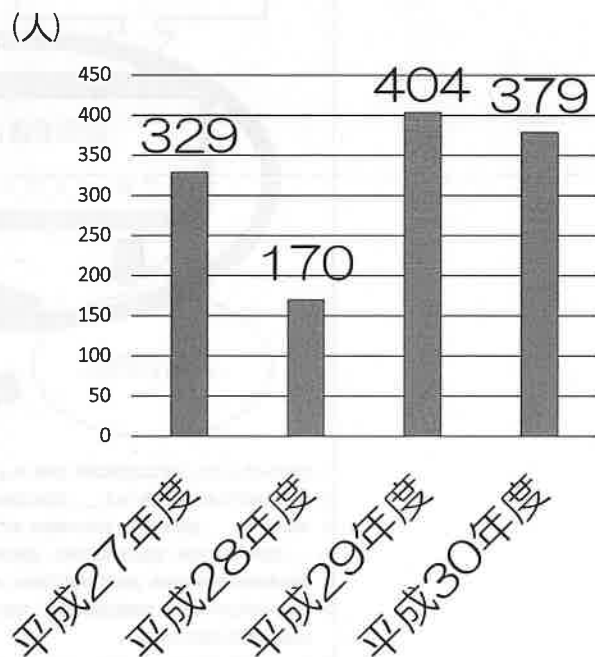
訪問診療

看取り(介護老人福祉施設、在宅)

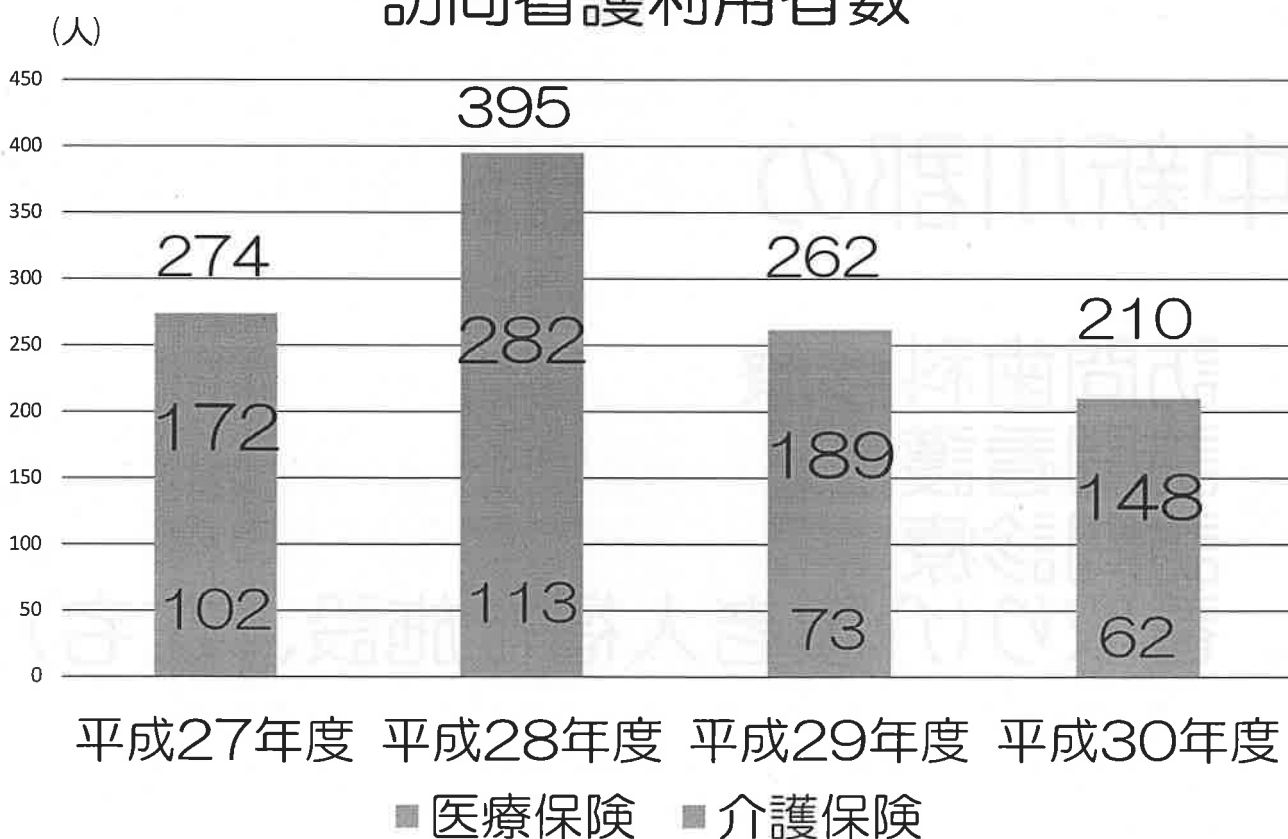
## 訪問歯科診療 実患者数



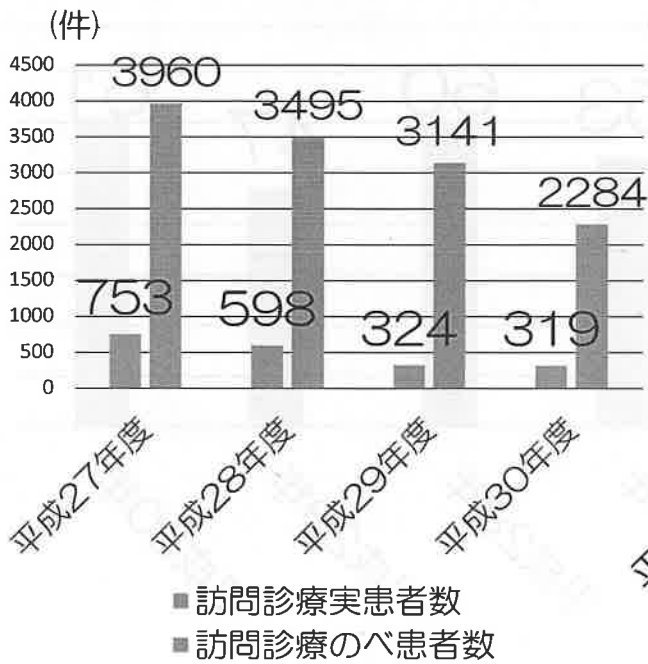
## 訪問歯科診療 のべ患者数



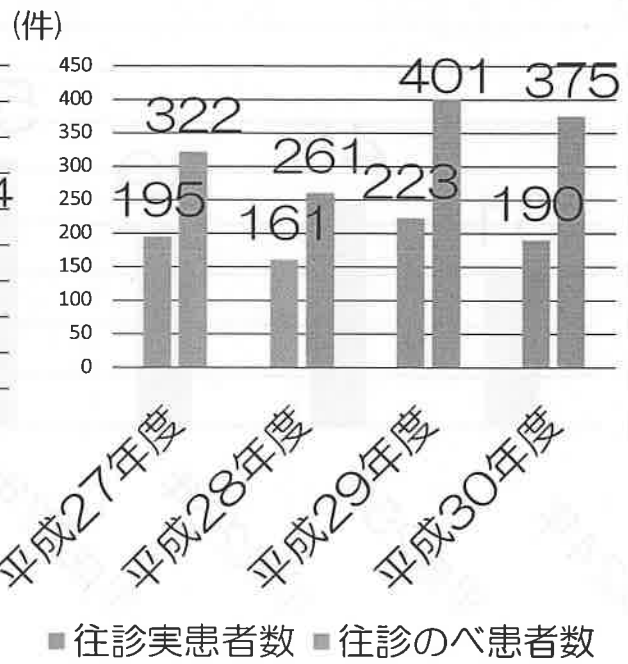
## 訪問看護利用者数



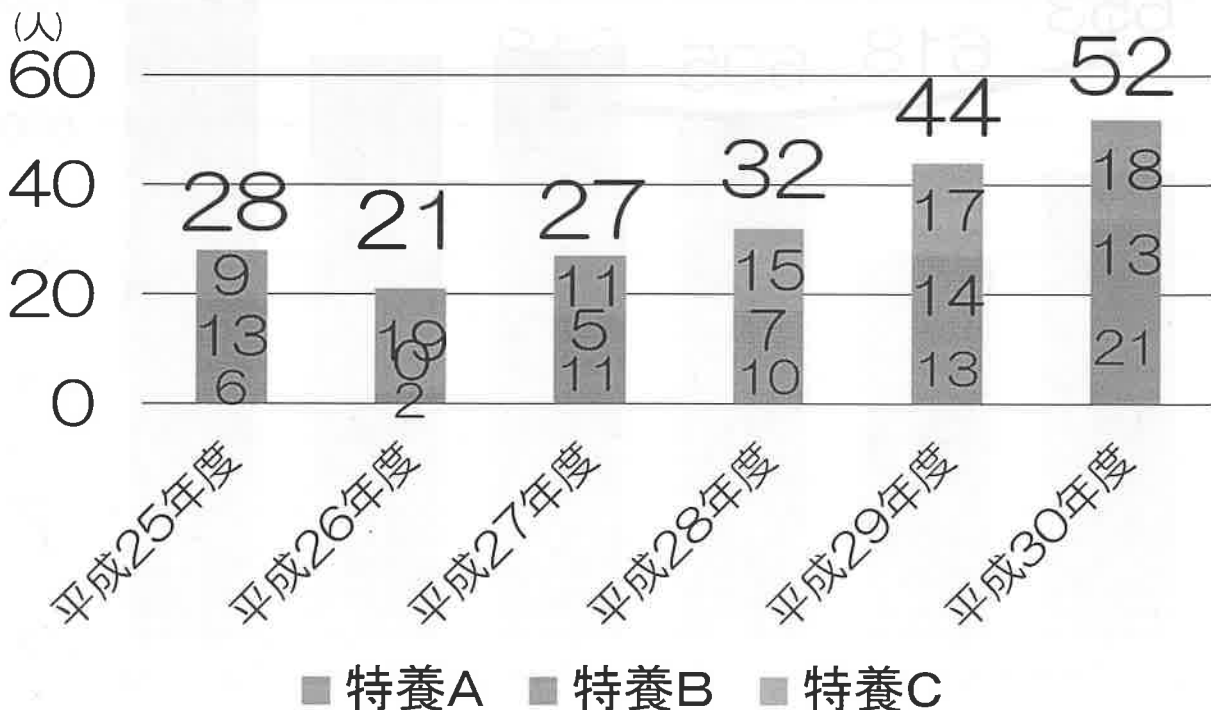
## 訪問診療



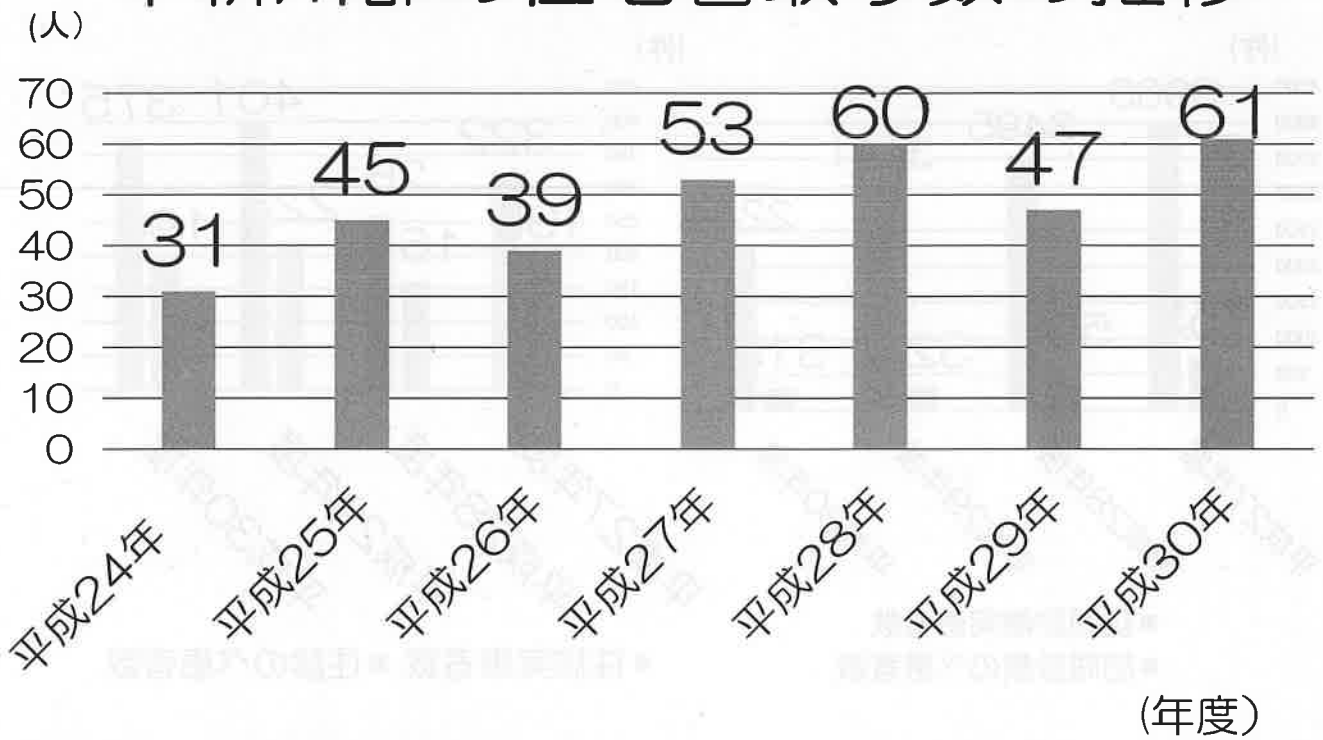
## 往診



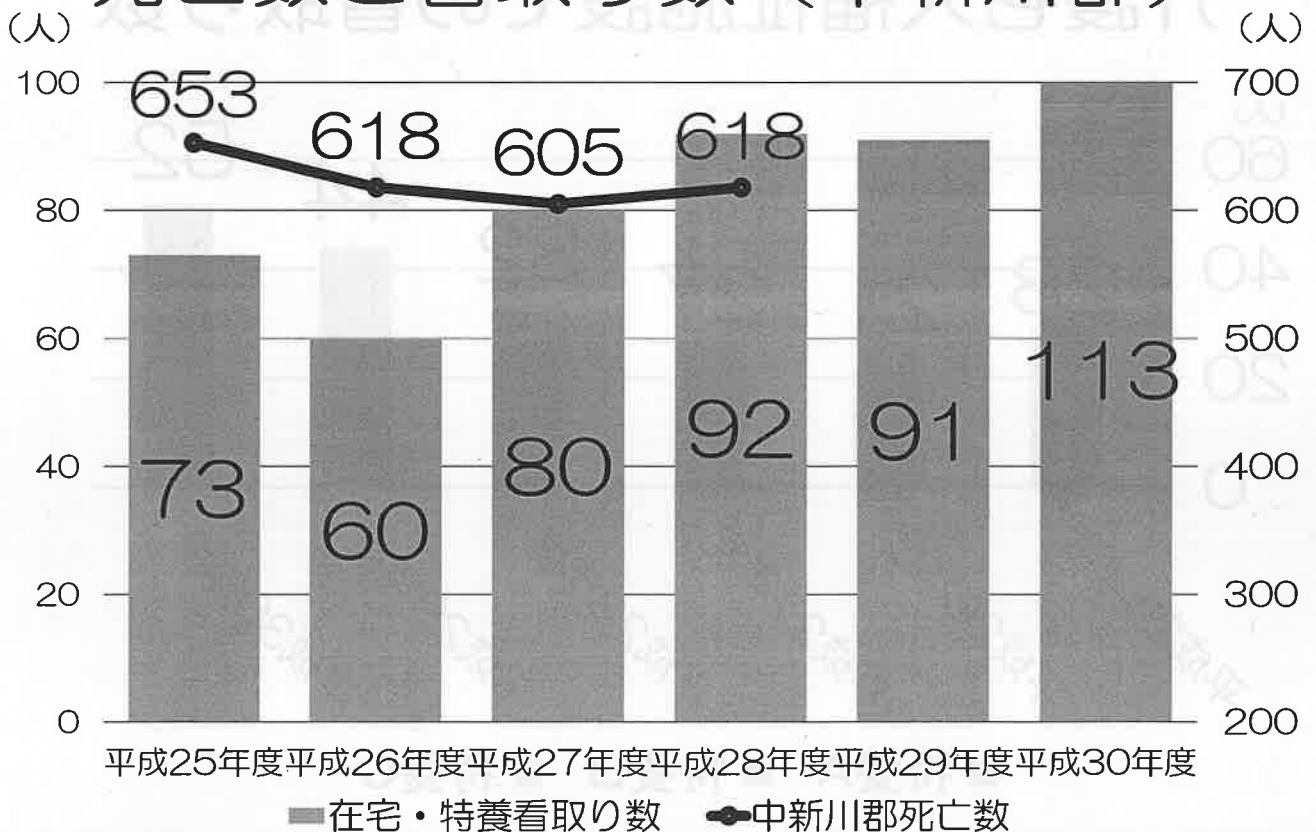
## 介護老人福祉施設での看取り数



# 中新川郡の在宅看取り数の推移

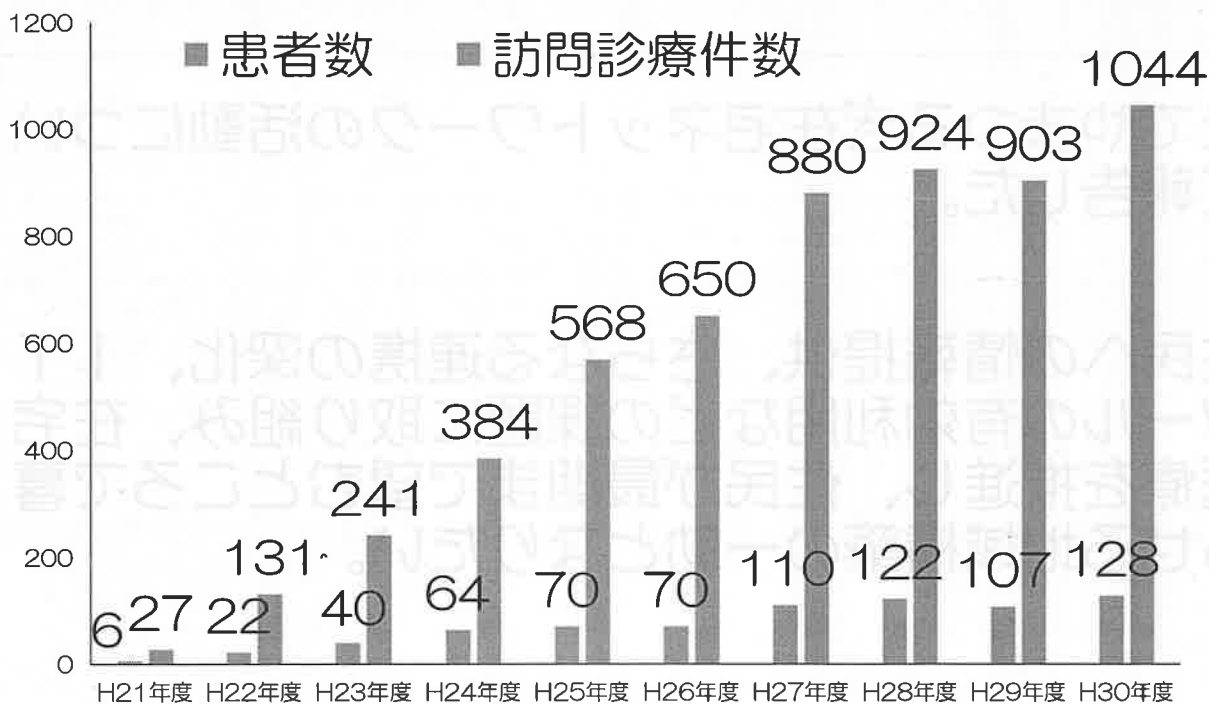


# 死亡数と看取り数 (中新川郡)

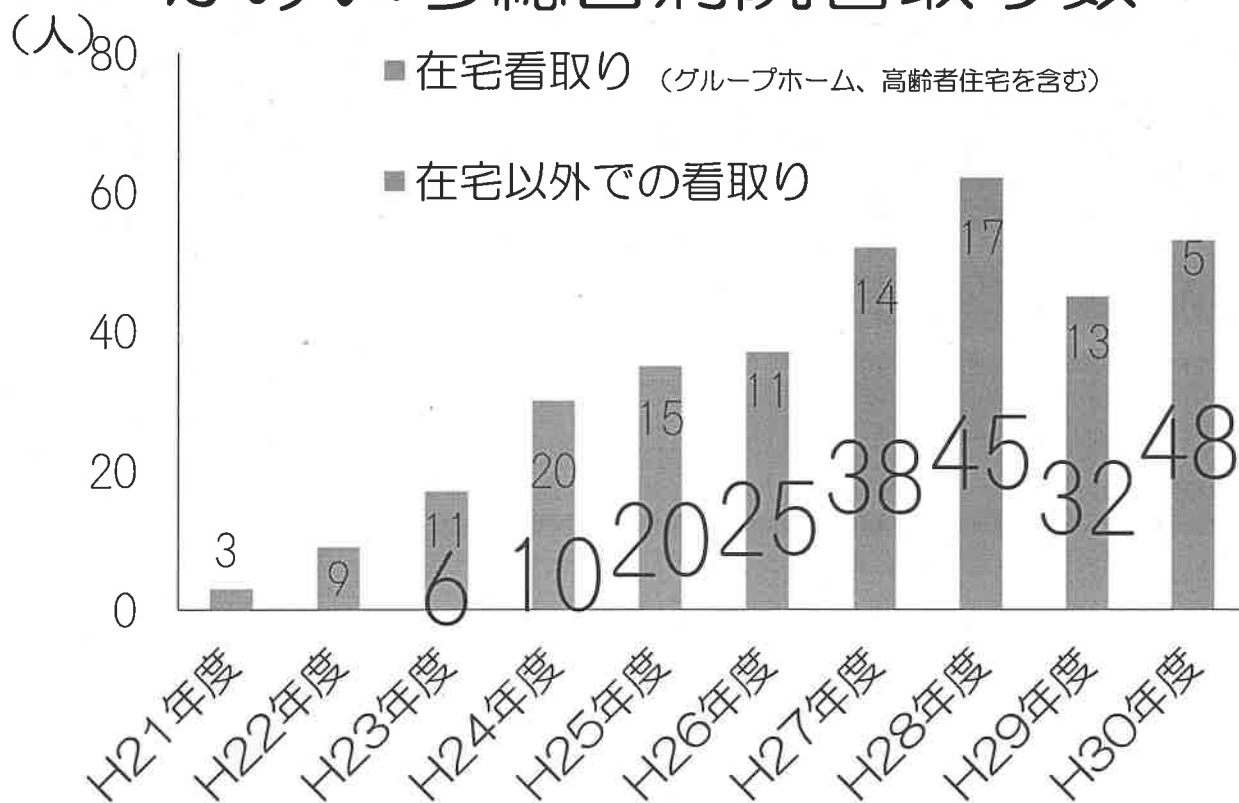


# かみいち総合病院訪問診療の推移

(件、人)



# かみいち総合病院看取り数



# まとめ

- たてやまつるぎ在宅ネットワークの活動について報告した。
- 住民への情報提供、さらなる連携の深化、ITツールの有効利用などの課題に取り組み、在宅医療を推進し、住民が最期まで望むところで暮らせる地域構築の一助となりたい。